

## 大阪工業大学大学院 ディプロマ・ポリシーと学位論文審査項目・基準との関連

## 大学院 情報科学研究科 情報科学専攻

## 博士後期課程

《 DPを達成するために特に関連度が高い項目に○ 》

ディプロマ・ポリシー		学位論文審査項目						
		項目1)	項目2)	項目3)	項目4)	項目5)	項目6)	項目7)
DP	(1) 高度な情報技術を駆使して情報科学分野の先端的課題に取り組み、新規性、創造性のある研究成果を得ることができる。			○				
	(2) 必要な情報を独自に収集・分析し、課題発見ならびに解決のための計画・方策を立案して主体的かつ継続的に遂行できる。		○	○	○			
	(3) 研究成果を学術論文として作成し、国内および国際学会等で正確かつ論理的に伝えることができる。	○	○	○	○	○	○	○

## 学位論文審査項目・基準 (課程博士・論文博士共通)

審査項目	審査基準(満たすべき水準)
項目1) 論文テーマの妥当性	非常に高度な専門領域において、研究目的が明確で学術的・社会的意義を有すること。
項目2) 研究方法の妥当性	目的達成のため、学術的に価値が高い研究方法を実践していること。
項目3) 独創性(新規性)	テーマの設定、研究方法、結論等において、学術的に高く認められる、未知の事象・事物の発見や新たな見解を示していること。
項目4) 有用性	得られた知見が関連する分野の学術的・技術的發展に大きく貢献していること。
項目5) 信頼性	非常に高度な専門領域において、研究内容や結果について十分な根拠とともに論理的、かつ具体的に記述され、議論の展開に誤りがないこと。
項目6) 完成度	一貫した論理が展開され、学術論文としての体裁が整い、完成度が高いこと。
項目7) 倫理性	研究が倫理的に管理されていること。